

事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係
■評価事業名称	休日当番歯科診療事業			
■事業開始年度	平成16年度			
■評価事業コード	040200 - 081	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	01 地域医療の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	休日の市民の救急歯科医療を確保する。毎月第3日曜日、5月の連休及び1/1を除く年末年始(12/30~1/3)の午前中診療(年間20日間)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	休日当番歯科診療事業	市民	年23日間実施	23日間実施患者総数191人(前年度比86人増 一日平均8.3人)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	389	389	389	452	
人件費	225	76	384	381	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	614	465	773	833	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	開設日数	20日	20日	20日	23日	平成25年度より20日間実施
02	救急歯科医療利用者数	101人	89人	105人	191人	実数
03	一日平均利用者数	5.1人	4.5人	5.25人	8.3人	受診者÷開設日数

事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

04	一日当りコスト	30.7千円	23.3千円	38.7千円	36.2千円	フルコスト÷開設日数
05	受診者一人当りコスト	6.1千円	5.2千円	7.3千円	4.4千円	フルコスト÷受診者総数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

9連休に対応するため例年より3日間増加したこと、年末利用者が多かったことから、利用者数が大幅に増加した。救急歯科医療体制を確保できている。

問題点・課題等

市民が休日当番医を把握できる手段(ツール)の検討。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

休日における救急歯科医療サービスを提供・確保するため、事業継続が必要。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了